



所属：総務部 税関広報広聴室
平成30年度採用（一般職大卒・行政）



現在の業務内容を教えてください。

広報室では、一般の皆さんに税関のことを知ってもらうため、各地でイベントや、学校等で薬物乱用防止教室を開催したり、名古屋税関HPやSNSを通じて情報発信を行っています。また、摘発等の報道発表を行う際に準備をしたり、税関内の行事がある際に写真撮影等も行っています。



育休中の様子を教えてください。

育休中は様々な経験をしました。出産にも立ち会うことができたほか、産まれてから毎日どんどん成長する娘の姿をすぐそばで見ることができ本当に幸せな時間でした。時には手がうんちまみれになったり、夜泣きで眠れなかったりしましたが（笑）

育休取得当初は未経験のことばかりで大変でしたが、娘の色々な表情を見ていると、自分の中で父親になったという意識をより実感することができました。これからも家族のために頑張っていきたいと思います！ちなみに、今は娘が少しずつ声を出そうとするので、第一声に『パパ』と言ってもらえるように毎日奮闘しています。

私の支援制度活用法

- ◆ 4.3～4.4（2日間）
配偶者出産休暇
- ◆ 4.5～4.18（14日間）
産後パパ休暇
- ◆ 5.15～6.2（19日間）
育児休業
- ◆ 6.5～6.9（5日間）
育児参加休暇



育児に対する職場の理解はどうか。

入関した時は自分が育休を取得することになるとは想像もしておらず、制度自体も全く知りませんでした。しかし、取得を考えていることを職場に相談したところ、上司が積極的な取得を後押ししてくれました。担当部署の方々が丁寧に制度を説明してくれたり、自分の家庭のペースに合わせて休業期間の希望を出せたりしたため、非常に利用しやすい制度だと感じました。妻からも出産後すぐに一緒に育児をしてくれてとても助かったと言ってもらえました。

税関は男性職員の育児休業についても、非常に理解のある職場だと思います。ご自身の今後の将来を考えていく上で育休の取得を検討されている方、利用することを自信をもっておすすめします。